

2015年度 IPrism 研究会開催記録

第 25 回

開催日：2015 年 7 月 7 日（火）

場所：大阪大学会館会議室

報告者：吉田悦子 大阪大学知的財産センター特任研究員

報告テーマ：

「発明該当性に関する比較法的考察—ソフトウェア関連・ビジネス方法発明を中心に—」

（報告者含め 12 名参加）

第 26 回

開催日：2015 年 7 月 27 日（月）

場所：大阪大学会館会議室

報告者：

- ・ 楊和義 重慶工商大学法学院教授
- ・ 茶園成樹 大阪大学大学院高等司法研究科教授
（通訳：陳思勤 知的財産センター特任講師）

報告テーマ：

「日中における新しいタイプ商標の保護に関する考察」

（報告者含め 9 名参加）

第 27 回（法学会スタッフセミナーと合同）

開催日：2015 年 10 月 14 日（水）

報告者：ジャック・ラリユー / *Jacque LARRIIEU* トゥールーズ大学法学部教授

報告テーマ：

「ロボットと知的財産」

（報告者含め 13 名参加。内トゥールーズ大学関係者 3 名、知的財産センター関係者 6 名）

第 28 回 (知的財産モラル A と同時)

開催日：2015 年 10 月 26 日 (月)

報告者：沈炳魯 (シム・ビョンロ) 韓国特許庁半導体審査課責任審査官

報告テーマ：

「韓国特許庁の特許制度」・「韓国特許制度分野政策」

(報告者・高榮洙 (コ・ヨンスウ) 帝塚山大学法学部教授含め 9 名参加、ほか受講生参加)

第 29 回

開催日：2015 年 12 月 7 日 (月)

報告者：勝久晴夫 大阪大学知的財産センター特任助教

報告テーマ：

「判例研究東京地判平 27・1・29 (平成 24(ワ)21067) 判時 2249 号 86 頁—メタタグ等の記載による商標権侵害等の成否を中心に」

(報告者含め 8 名参加)

第 30 回 (第 31 回、第 32 回) : IPPrism 日中韓知財セミナー

開催日：2016 年 3 月 30 日 (水)

○第一報告者：青木大也 法学研究科准教授

報告テーマ：

「判例研究：大阪地判平成 27 年 9 月 24 日平成 25 年 (ワ) 1074 号 [ピクトグラム事件]」

○第二報告者：陳思勤 大阪大学知的財産センター特任准教授

報告テーマ：

「先願主義と商標権の制限 (仮) —中国の裁判例を契機に」

○第三報告者：申賢哲 大阪大学知的財産センター特任助教

報告テーマ：

「韓国の知的財産分野における差止請求権の行使—不正競争防止法の一般条項を中心に」

(報告者含め 7 名参加)